

平成27年11月30日



遊歩道の緑化エリアを拡大します！

「とんぼりリバーウォーク」の花を植え替えます

植替え作業には地元小学生が12月3日（木）に参加！

南海電鉄(社長：遠北 光彦)では、管理・運営を受託している道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」の美観向上と、道頓堀エリアの賑わい創出を図るため、昨年3月から、太左衛門橋～相合橋間の遊歩道に設置されたプランターに花を植え、季節に合わせて植替えを実施しています。

植替え作業には、毎回、地元の小学生が授業の一環として緑化ボランティアの皆さまと一緒に参加しており、今回は、12月3日（木）に大阪市立高津小学校（金井 佳孝校長）の1年生28人が参加します。

「とんぼりリバーウォーク」で季節の花を愛でながら、大阪の街を散策してみてもいいでしょうか。

なお、今回からは公益信託「グリーンプログラム21」（みどり基金）からの助成金を活用して、さらに緑化エリアを拡大します。植栽枡への植樹を行うとともに、地植えの花壇の植栽を増やし、四季をとおして花と緑を楽しめる「とんぼりリバーウォーク」を目指します。

詳細は別紙のとおりです。



「ナadeshiko・テルスター」から「パンジー」に植え替えます

「とんぼりリバーウォーク」の花の植替えについて

1. 実施日時

平成27年12月3日（木） 雨天中止

10:00～11:00 予定

※実施の有無については、前日の12時に決定します。

※最初に「みどり基金」の受贈式を行います。（約10分間）

2. 場 所

「とんぼりリバーウォーク」太左衛門橋～相合橋間（北岸）



3. 参加者

大阪市立高津小学校1年生 28人

4. 実施内容

植付け方法などについて、指導員から説明後、児童が2人1組に分かれてプランターに植替え作業を行います。

現在の「ナデシコ・テルスター」から「パンジー」に植え替えます。



前回の花の植替えの様子（今年9月撮影）

5. その他

太左衛門橋～相合橋間（兩岸）には、プランターが各20基、合計40基あり、南岸（20基）については、南海電鉄スタッフが植え替えます。

また、みどり基金の助成対象となっている、その他の箇所への植栽についても南海電鉄スタッフが作業を行い、緑化エリアを拡大します。

ご参考 <公益信託グリーンプログラム21 みどり基金>

「大阪を緑あふれる潤いのある街にしよう」の趣旨のもと産経新聞社と関西テレビ放送の提唱で設立された基金です。大阪府内で地域住民が主体となった緑化活動や、公共性の高い施設などで緑化事業を行っている団体やグループに助成しています。平成27年度は当社が実施する「とんぼりリバーウォーク」の緑化事業が助成事業として認定されました。